

事業概要シート

施策 0101 出会いと結婚の支援

《》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	結婚応援事業	拡充	予算額	5,360 千円
事業期間	平成30年度 ~		《 》千円	
根拠法令要綱等		財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	2,680 千円
			地方債	千円
			その他	2,680 千円
			一般財源	千円

【事業の目的・概要・対象】

婚活サポートセンターにおいて、結婚を望む独身男女に婚活相談を行うほか、お見合いシステム、企業交流事業、縁結び隊の活動及び婚活イベントの開催等により、出会いの場を提供し結婚をサポートする。

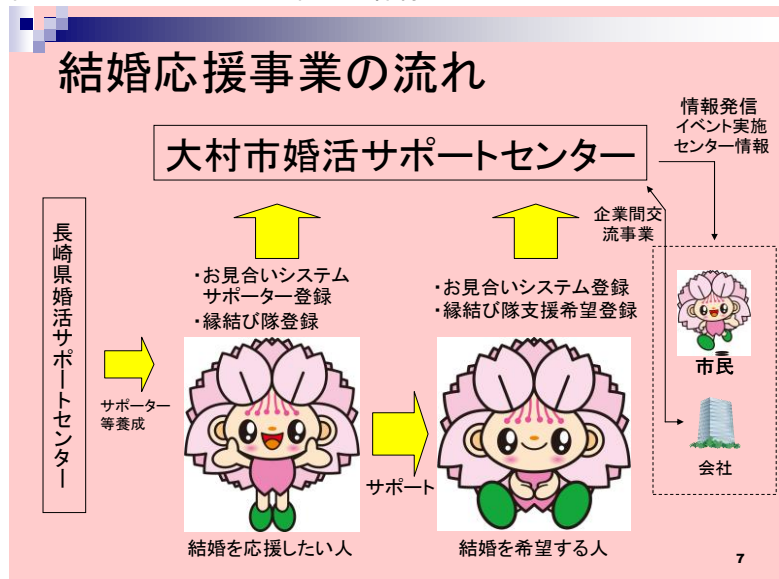
＜事業概要＞

- 1 専任の職員による婚活相談
- 2 お見合いシステムに登録した会員同士によるデータマッチング
- 3 縁結び隊による会員同士の引き合わせ
- 4 婚活イベントの実施
- 5 サポーター養成講座の実施
- 6 企業交流事業による企業同士のマッチング(新規)

＜事業拡充の内容＞

- 1 サポーター養成講座の実施
 県が実施するサポーター養成講座の誘致に努めるとともに、出張養成講座を開催する。
- 2 婚活イベントの実施(委託)
 県がH31年度から運用を開始する企業間交流事業に登録した企業に呼びかけるとともに、イベントとセミナーを同時実施する。 ※イベント:10~20人規模5回、30~40人規模1回

大村市婚活サポートセンターの取組の全体像



【背景】

本市は、県内で唯一人口が増加している市であるが、大村市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた合計特殊出生率1.90を目指す取組の一つとして、大村市婚活サポートセンターにおいて、お見合いシステム及び縁結び隊の活動を中心に、独身男女の出会いから結婚までの支援を行っている。
 縁結び隊の登録者数は増加傾向にあるものの、お見合いシステム登録者数は減少しており、成婚者数も伸び悩んでいる状況である。また、登録者の引き合わせ等をサポートするサポーターは、年配の方が多く人数も十分ではない状況である。

担当課	こども未来部こども政策課	課長	浦山 聡
担当者	松尾 賢一	問合せ先	0957-54-9100

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	お見合いシステム、縁結び隊への登録者数	人	-	-	91	101	111
②	イベント開催回数	回			6	6	6

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	お見合いシステム、縁結び隊による引き合わせ件数	件	-	-	60	90	120
②	成婚数（お見合いシステム、縁結び隊による成婚数の合計）	組	-	-	1	1	2

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	0	0	5,191	5,360	5,360	5,360	21,271
国庫支出金							0
県支出金			2,595	2,680	2,680	2,680	10,635
地方債							0
その他			2,596	2,680	2,680	2,680	10,636
一般財源							0
人件費		0	3,595	3,595	3,595	3,595	14,381
職員(人)			0.24人	0.24人	0.24人	0.24人	0.96人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)			1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	4.00人
フルコスト	0	0	8,786	8,955	8,955	8,955	35,652

妥当性 (市の関与)	少子高齢化が進む中、結婚を希望する若い独身男女を支援することにより、減少している子どもの出生率増を図る取組であり、市が関与することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	本事業は、人口10万人を目指す取組の一つとして、若い世代の結婚に対する意識を醸成し、結婚までの過程を後押しする事業であり、施策への貢献度は高い。
効率性 (コスト)	本事業は、センターの運営及び婚活イベントのノウハウを持った事業者へ委託することにより、効率的、効果的に運用ができ、必要最小限の経費である。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり